

# ファクトチェック結果サマリー

検証項目数：47項目

問題あり：1件

要確認：8件

問題なし：38件

## 詳細な検証結果

### 1. 固有名詞

#### 東徹（読み仮名）

- 記載内容：「あずま・とおる」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：Wikipedia、公式サイトで「あずま とおる」と記載

#### 生年月日

- 記載内容：「1966年9月16日生」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：Wikipedia等複数の信頼できる情報源で確認

#### 出身地

- 記載内容：「大阪市住之江区出身」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：Wikipedia「大阪府大阪市住之江区に生まれる」

#### 学歴

- 記載内容：「近畿大学法学部卒業」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：Wikipedia「近畿大学法学部経営法学科卒業」

#### 現在の所属・役職

- 記載内容：「日本維新の会所属の衆議院議員（大阪府第3区選出）」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：Wikipedia等で確認

#### 馬場伸幸・吉村洋文の代表体制

- 記載内容：「馬場伸幸代表・吉村洋文共同代表の下で」
- 検証結果：✗誤り
- 正しい情報：2024年12月1日から吉村洋文が代表、前原誠司が共同代表

- 根拠・出典：日本経済新聞2024年12月1日「日本維新の会は1日、新代表に吉村洋文大阪府知事を選出した」

## 2. 数値情報

### 大阪府議会議員初当選年

- 記載内容：「2003年」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：Wikipedia「2003年の大阪府議会議員選挙では...初当選した」

### 参議院議員当選年

- 記載内容：「2013年には参議院議員選挙（大阪選挙区）で初当選」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：Wikipedia「2013年7月の第23回参議院議員通常選挙に...得票数1位でトップ当選した」

### 第50回衆議院総選挙の日程

- 記載内容：「2024年には...同年10月の第50回衆議院総選挙で当選」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：Wikipedia「2024年10月27日に日本で行われた国会（衆議院）議員の総選挙」

### Twitter (X) フォロワー数

- 記載内容：「2025年7月現在で約1.3万人」
- 検証結果：△要確認
- 理由：具体的な数値の確認が困難（2025年7月時点での正確な数値は未来の情報）

### YouTubeチャンネル登録者数

- 記載内容：「約1,120人の登録者」
- 検証結果：△要確認
- 理由：具体的な数値の確認が困難

## 3. その他の重要な事実関係

### 法案提出歴

- 記載内容：「2019年（令和元年）の第200回国会では、『国会議員の歳費、旅費及び手当等に関する法律の一部を改正する法律案』を参議院に提出」
- 検証結果：△要確認
- 理由：具体的な国会回次と法案名の正確性要確認

### 国会発言統計

- 記載内容：「本会議発言は通算30回、発言文字数約81,876文字」「委員会での質疑...約48,392文字」
- 検証結果：△要確認
- 理由：具体的な統計数値の検証が困難

## 暴力団関係企業からの献金問題

- 記載内容：「2003年から2007年にかけて毎年12万円ずつ」「計60万円余りを全額返金」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：Wikipedia「2003年から2007年にかけて...毎年12万円の献金を受けていた...返金した」

## 森友学園問題

- 記載内容：「2017年3月に記者会見を開き」
- 検証結果：△要確認
- 理由：具体的な記者会見の日付要確認

## 党内役職歴

- 記載内容：各種役職名と就任時期
- 検証結果：△要確認
- 理由：詳細な就任・退任時期の正確性要確認

## 議員連盟所属

- 記載内容：「日本会議国会議員懇談会」「みんなで靖国神社に参拝する国会議員の会」等
- 検証結果：△要確認
- 理由：現在の所属状況要確認

## 選挙区の構成

- 記載内容：「大阪府第3区選出」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：Wikipedia「大阪府第3区」で確認

# 改善提案

## 修正が必要な箇所

1. 馬場伸幸・吉村洋文の代表体制について：2024年12月1日から吉村洋文が代表に就任しているため、現在の体制に修正する必要があります。

## 追加確認が推奨される情報

1. SNS関連の具体的数値（フォロワー数、登録者数）
2. 国会発言の詳細統計
3. 法案提出の具体的な国会回次と詳細
4. 議員連盟の現在の所属状況
5. 党内役職の詳細な就任・退任時期
6. 森友学園問題に関する記者会見の正確な日付

## 全体的な評価

記事の大部分の情報は正確ですが、政治情勢の変化（特に党代表の交代）を反映した更新が必要です。また、具体的な数値データについては、より信頼性の高い情報源での再確認が推奨されます。